

## コートジボワール月報(2018年2月)

### 主な出来事

#### 【内政】

●2月14日, ウワタラ大統領出席の下, 閣議が開催され, 上院選挙に関する大統領令(オルドナンス)及び追認の法律案が承認された。

#### 【外政】

●2月26日, ウワタラ大統領はアビジャンで Francois De Rugy 仏国民議会議長の表敬を受けた。同議長は二国間の良好な関係に寄与したいと述べた。

#### 【経済】

●2月1日, 教育に関する国際会議に参加するためダカールを訪れていたカマラ国民教育・技術教育・職業訓練大臣は, コートジボワールがGlobal Partnership for Educationから新たに2, 400万ドルの支援を受ける資格を得たことを発表した。

●2月8日, コフィ保健・公衆衛生大臣とRhee韓国大使は, グラン・バッサムにがんセンターを建設するための1億1, 000万ドルの融資協定に署名した。

●2月14日, 閣議で2018年予算法付属文書の改正案が決定された。

●2月16日, Huberson 仏大使出席の下, 国立司法官等養成機関(INFJ)の起工式がヤムスクロで執り行われた。

●2月28日, コネ経済・財務大臣は, チェコスロバキア商業銀行(CSOB)との間でアビジャン交通社(SOTRA)にバスを調達するための590億CFAフラン(約118億円)の融資契約に署名した。

### 1 内政

●2月3日, 約20名の若者は, ジャンルイ・ビヨン州議会議長が職務停止され, コナテ・カリル・イブラヒム州議会議長が就任したことに反対し, ハンブル州議会の2018年臨時会合が開催されているカチオラ市の大通りでデモを行った。また, ビヨン前議長支持派の約15名の州議会議員は, 動議提出を認められなかったことから, 右会合をボイコットした(ランテール紙, ヌーボー・レベイユ紙)。

●2月7日, アフィ・ンゲッソンFPI党首は, マブリ・トワケスUDPCI党首を往訪し, 地方選挙に向けた連立を提案した(フラテルニテ・マタン紙, ランテール紙, ヌーボー・レベイユ紙, ル・パトリオット紙)。

●2月13日, 複数の野党(FPI, UDL, RPP等)及び市民社会は, ココディ地区にあるRPPの事務所では会合を開き, 独立選挙委員会(CEI)の改革に関し意見交換した。同会合のスポークスマンは, 市民社会からの提案に野党は好意的な立場であると述べた。ンゲッサンFPI党首は, 現在のCEIが国際的規範に適合しておらず, 全てにおいて違法であると述べた(フラテルニテ・マタン紙, ランテール紙)。

- 2月14日、ウワタラ大統領出席の下、閣議が開催され、上院選挙に関する大統領令(オルドナンス)及び追認の法律案が承認された(フラテルニテ・マタン紙, ヌーボー・レベイユ紙)。
- 2月17日、西部ブロレカン(Bloléquin)で憲兵隊に恐喝された若者が支払いを拒否し右憲兵隊に射殺されたことが発端となり、住民が右憲兵隊員をリンチで殺害し、3名が負傷した。その後、住民は憲兵隊兵舎と県知事及び郡長の住居も破壊したが、数時間後には騒動が鎮静化した(フラテルニテ・マタン紙, ランテール紙, ノートル・ヴォア紙, ヌーボー・レベイユ紙, ル・パトリオット紙)。

## 2 外政

- 2月7日、フランコフォニー議会会議事務局会合の一環で仏を訪問中のソロ国民議会議長は、Francois de Rugy 仏国民議会議長及び Gérard Larcher 仏上院議長と会談した(ランテール紙)。
- 2月21日、Maouloud Ben Katra マリ雇用・職業訓練大臣は、アビジャンでトゥーレ青年支援・青年雇用・市民奉仕大臣と会談し、移民の問題に関し、最終的な解決策を見出すためには地域の閣僚が意見交換することが必要である旨述べた(フラテルニテ・マタン紙)。
- 2月24日、Jose Alberto Azertedo Lopes ポルトガル防衛大臣は、アビジャンでバカヨコ国防大臣と会談し、両国間の軍事協力強化に関し意見交換した(フラテルニテ・マタン紙, ル・パトリオット紙, ランテール紙)。
- 2月26日、ウワタラ大統領は、アビジャンで Francois De Rugy 仏国民議会議長の表敬を受けた。同議長は二国間の良好な関係に寄与したいと述べた(フラテルニテ・マタン紙, ル・パトリオット紙)。
- 2月26日－28日、アフィ・ンゲッサンFPI党首はフリードリヒ・エーベルト財団の招待を受け、Georg Schmidt 独外務省サブサハラアフリカ・サヘル局長, Thoben Albrecht 労働省閣外大臣, Thomas Opermann 独議会副議長等と社会政治情勢及びコートジボワールにおける民主主義強化に対する独の貢献に関し協議した(ノートル・ヴォア紙)。
- 2月27日、ダンカン副大統領は Roger N' kodo Dang パンアフリカン議会議長の表敬を受けた。

## 3 経済

- 2月1日、教育に関する国際会議に参加するためダカールを訪れていたカマラ国民教育・技術教育・職業訓練大臣は、コートジボワールが Global Partnership for Education から新たに2, 400万ドルの支援を受ける資格を得たことを発表した(フラテルニテ・マタン紙)。
- 2月8日、コフィ保健・公衆衛生大臣と Rhee 韓国大使は、グラン・バッサムにがんセンターを建設するための1億1, 000万ドルの協定に署名した。2014年にウワタラ大統領が韓国を訪問した際に署名した5つの協定の一つで、韓国輸出入銀行から、償還期間40年間、据置期間10年間、金利年率0. 1%の供与条件で貸し付けられる(フラテルニテ・マタン紙)。
- 2月8日、首相府にて、世銀によるコートジボワール経済状況に関する第6次報告書の公表式典が開催された。コートジボワールは2017年には約7. 6%の経済成長率を記録し、引き続きア

フリカで最もダイナミックな経済のひとつとなっている一方で、民間セクターの生産性の低さ等が指摘されている(フラテルニテ・マタン紙, ヌーボー・レベイユ紙, ル・パトリオット紙)。

●2月12日, 川村大使, クアシ司法・人権省官房長, Huberson 仏大使等出席の下, 第5回仏語圏アフリカ刑事司法研修開講式が開催された(フラテルニテ・マタン紙)。

●2月14日, 閣議で2018年予算法付属文書の改正案が決定された。また, カシューナッツの2月15日から始まるシーズンにおける最低買取価格を500CFAフラン(約100円) / kgとすることが決定された(フラテルニテ・マタン紙, ヌーボー・レベイユ紙)。

●2月16日, ジャキテ内務・治安大臣と飯村JICA所長は, 「中部・北部紛争影響地域の公共サービス改善のための人材育成プロジェクト(第2フェーズ)」及び「大アビジャン圏社会統合促進のためのコミュニティ緊急支援プロジェクト(第2フェーズ)」の協定に署名した(フラテルニテ・マタン紙, ル・パトリオット紙)。

●2月16日, コネ経済・財務大臣とラポルト世銀所長は, 森林保全支援(75億CFAフラン(約15億円, この内556万ドルが無償, 及び残りは借入金: 償還期間30年間, 据置期間5年間), 及び栄養と子どもに関する支援(302億CFAフラン(約60億円), この内1, 040万ドルが無償, 及び残りは借入金: 償還期間30年間, 据置期間5年間)の2つの協定に署名した(ヌーボー・レベイユ紙, ル・パトリオット紙, フラテルニテ・マタン紙, ランテール紙)。

●2月16日, Huberson 仏大使出席の下, 国立司法官等養成機関(INFJ)の起工式がヤムスクロで執り行われた。工費は112. 5億CFAフラン(約22. 5億円)で仏の債務免除・開発契約(C2D)により調達される(フラテルニテ・マタン紙)。

●2月26日, シエ・アビジャン自治港総裁は, 2017年の同港の総取扱量が2, 250万トン(前年比3. 8%増)であったことを発表した(フラテルニテ・マタン紙, ランテール紙, ル・パトリオット紙)。

●2月28日, コネ経済・財務大臣は, チェコスロバキア商業銀行(CSOB)との間でアビジャン交通社(SOTRA)に伊系企業IVECOグループからバス450台を調達するための590億CFAフラン(約118億円)の融資契約に署名した(フラテルニテ・マタン紙, ヌーボー・レベイユ紙)。

(了)